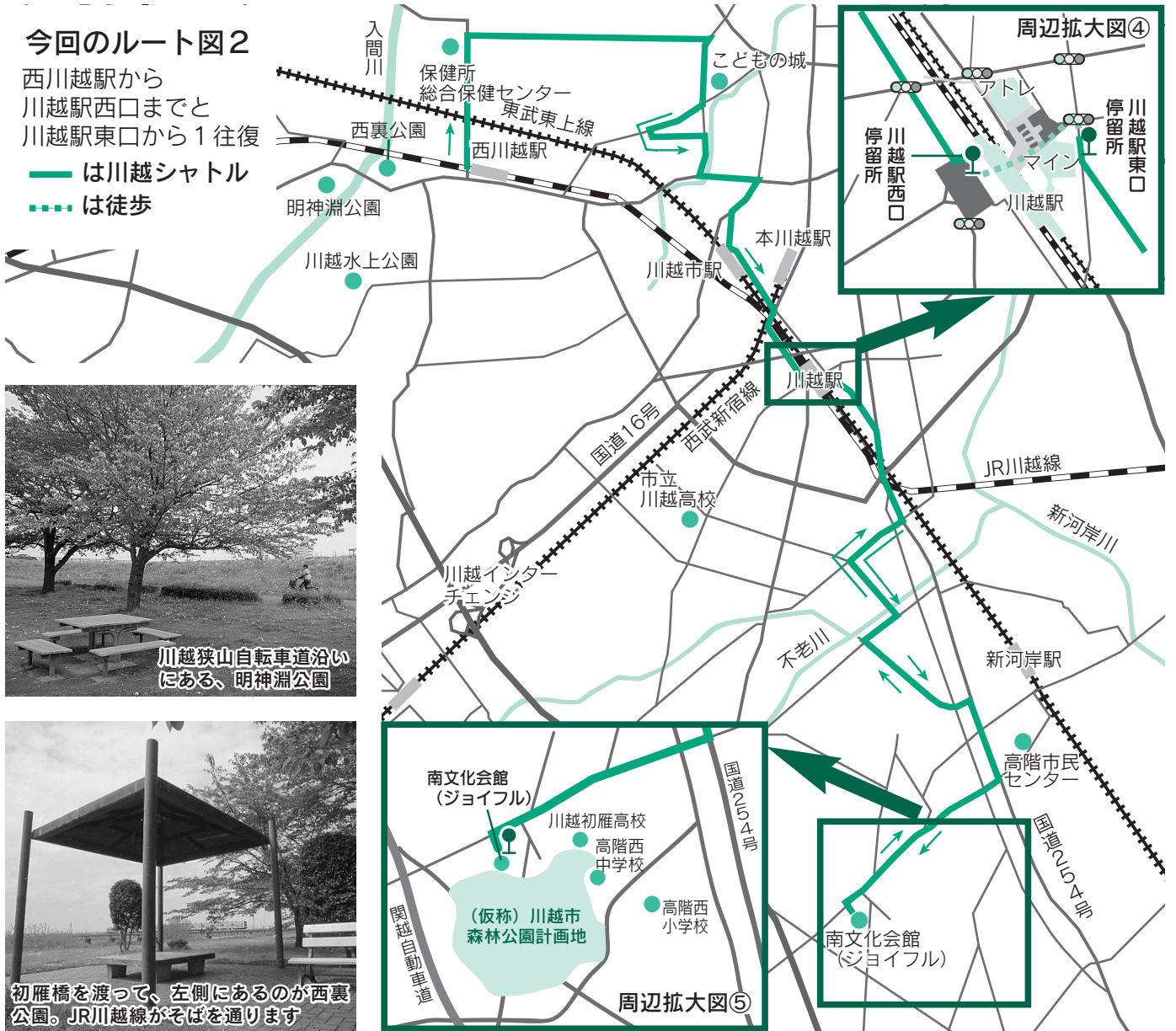


今回のルート図2

西川越駅から
川越駅西口までと
川越駅東口から1往復
— は川越シャトル
- - - は徒歩



目的地	出発時刻	料金額
西川越駅	午後1時11分発	き・百八十円
川越駅西口	午後1時31分発	き・百八十円
川越駅東口	午後2時8分発	き・二百三十円
南文化会館	午後2時28分発	き・二百三十円
川越駅東口	午後3時50分発	き・二百三十円
川越駅西口	午後4時9分発	き・二百三十円

■初雁橋から歩いて西川越駅
正午を過ぎ、昼食の時間。初雁橋のたもとに、入間川を挟んで二つの公園があります。一つは、入間川の左岸で橋からやや上流にある明神淵公園。もう一つが、入間川の右岸で橋の下流にある西裏公園です。どちらも、ベンチなどがあり、そこで弁当を食べることが出来ます。

■西川越駅から川越駅西口
昼食の後、西川越駅停留所から二十系統に乗車します。途中、保健所や児童センター・こどもの城などの、市の施設を経由する路線です。およそ二十分で、川越駅西口に到着。出発地に戻ってきました。ここで終了してもいいのですが、まだ日没まで時間があります。もの足りない方は、川越駅東口からもう一コースいかがですか？

■川越駅東口から一往復
今度は、南文化会館（ジョイフル）に向かう三十系統に乗るため、川越駅東口に移動します。（周辺拡大図④）
三十系統は、総合福祉センターから南文化会館に向かう路線。国道16号を越え、烏頭



新河岸駅入交差点から砂新田・岸町を經由し、およそ15分ほどで川越駅東口へ戻ります



『森の散歩道』には、案内板が設置されています



川越駅東口の乗り場は、川越駅から少し歩きます

坂を下り、岸町二丁目・岸町三丁目、砂新田一丁目・砂新田二丁目の停留所を通過し、国道254号に出てしばらくすると、ジョイフルへ向かう道に入ります。左に川越初雁

ふだん見ている風景が、ちよつと違って見える川越シャトルの旅。新たな発見を求めて、市民の皆さんも出かけてみてはいかがですか？

南文化会館停留所に戻り、帰りの川越シャトルに乗車。およそ二十分で川越駅東口に到着。主に市内の西側と南側を巡る、約七時間三十分の川越シャトルの小さな旅が終了しました。

高校の校庭が見えると終点の南文化会館はもうすぐです。帰りのバスまで、およそ一時間三十分。ジョイフルが拠点となっている、(仮称)川越市森林公園計画地内の「森のさんぽ道」へ行ってみませんか？ 二キロと三・四キロのコースがあり、武蔵野の平地林の中を散策することができ、(周辺拡大図⑤)

川越シャトルQ&A

Q. 川越シャトルは誰でも乗れるのですか？

A. 川越シャトルは、一般の路線バスと同様、どなたでも利用することができます。後ろの扉から乗車し、整理券を取ってください。降りる際、運転席横の運賃表示板と整理券番号を照らし合わせて、運賃を料金箱に入れてください。

Q. 定期券はありますか？

A. 定期券は発行していません。川越シャトルのみで利用できる回数券を、車内などで発売しています。

Q. 特別乗車証とはどんな物ですか？

A. 市内在住の70歳以上の方と障害者に発行しています。特別乗車証があると、70歳～79歳の方は1回につき100円で、80歳以上の方と障害者は無料で乗車できます。70歳以上の方は高齢者いきがい課(本庁舎1階)・出張所・連絡所で、障害者は障害者福祉課(本庁舎1階)・出張所・連絡所で発行しています。詳しくはお尋ねください。

70歳以上の方＝高齢者いきがい課

TEL224-5809

障害者＝障害者福祉課・TEL224-5785

問い合わせ…都市交通政策課・TEL224-5519

便利な「1日券」があります

川越シャトルには、1日じゅう乗り降り自由の「1日券」があります。今回紹介したコースの料金の合計は、大人料金で、1,370円です。1日券の価格は、大人が500円。通常の料金に比べると、870円もお得になります。「1日券」は、川越シャトル車内で販売しています。乗車時または降車時に、乗務員に申し出てください

1日券の料金

大人＝500円

子ども(1歳～小学生)＝250円

*1歳以上6歳未満の子どもは、小学生以上の同伴者がいる場合、同伴者1人につき2人まで無料です。

*「要介護」とスタンプが押されている特別乗車証を持つ方の介護者、市外在住で第1種に適用される身体障害者手帳を持つ方と介護者・第2種の身体障害者手帳を持つ方・みどりの手帳(療育手帳)を持つ方と介護者の「1日券」は250円です。

*市内在住で市が発行した特別乗車証を持つ70歳～79歳の方の「1日券」は、300円です。

問い合わせ…都市交通政策課・TEL224-5519

